

ちば 県議会だより NO.119

会派別議員数

自民党	56人
民主党	21人
公明党	7人
共産党	4人
市民ネット・社民・無所属	4人
無所属	2人
定数95人 現員94人	(平成20年7月11日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行/千葉県議会 編集/千葉県議会事務局政務調査課 千葉市中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話043 (223) 2523 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

六月定例会のあらまし

六月定例会県議会は、六月十八日に招集され七月十一日までの二十四日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、各種条例案等の議案が上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

六月二十四日から六日間にわたり行われた代表質問及び一般質問は、二十三名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、空港問題、医療問題、農業問題等について活発な議論が展開されました。

各常任委員会は、七月三日から四日間にわたり開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ議案については原案のとおり可決・承認されました。

続いて、人事案件三件が追加提案され、原案のとおり同意されました。

その後、上程された議員発議案(意見書)二十六件のうち九件を可決し、今定例会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。

また、各常任委員会において、任期満了に伴う正副委員長の互選が行われました。

最後に田久保尚俊議長、成尾政美副議長の辞職により正副議長選挙が行われました。

代表質問

※質問項目は、紙面の都合上1人6項目以内で掲載しています。詳細は、千葉県議会ホームページ等で確認できます。



公明党
あかま まさひろ
赤間 正明 議員

- 知事の政治姿勢
- 財政問題
- 中小企業対策
- 食の安全・安心
- 教育問題
- 警察行政

六月二十五日(水)



民主党
ほりえ はつ
堀江 はつ 議員

- 財政問題
- 企業庁事業
- 入札・契約問題
- 医療問題
- 麻しん(はしか)対策
- 自殺問題



自民党
みながわ てるお
皆川 輝夫 議員

- 財政問題
- 空港問題
- 北総線の運賃問題
- 地震防災対策
- 後期高齢者医療制度
- 農業問題

六月二十四日(火)



はまだ ほづみ
浜田 穂積 議長



なかむら まさなり
中村 昌成 副議長

- 第62代 議長に、浜田 穂積 議員
- 第59代 副議長に、中村 昌成 議員

7月11日(最終日)の本会議において、第62代議長に浜田 穂積議員(柏市選出・在職5期)、第59代副議長に中村 昌成議員(木更津市選出・在職4期)がそれぞれ選出されました。就任にあたり、浜田議長は「県民が真の豊かさを実感できる社会を実現するため、600万県民の負託に応え、県民に開かれた議会運営を目指し、誠心誠意その職務に当たりたい」と抱負を述べました。

また、中村副議長は「公正かつ円滑な議会運営を図り県政発展に全力を傾注する」とあいさつしました。

ちば中学生県議会を開催

6月18日の本会議散会后、中学3年生によるちば中学生県議会が開かれました。

これは、県議会への関心を高めると共に、中学校社会科の「地方の政治と自治」の体験学習として、県内の公立・私立中学校95校から中学生議員と中学生傍聴者の189名が参加しました。

田久保県議会議長のあいさつにつづき、堂本知事から県政の概要説明が行われ、その後、中学生議員が登壇して県の施策等について質問し、関係課長が答弁を行いました。

最後に「心豊かで住みよいちばづくりに関する決議」を全員一致で可決し、ちば中学生県議会は閉会しました。(決議文は3面に掲載)

